



研究テーマ

1 Tilling法によるダイズの機能性アミノ酸含量増強の研究

2 Tilling法によるダイズの乾燥耐性増強の研究

3 乾燥耐性マメ科作物ササゲの環境ストレス耐性の分子メカニズムの解明



湯浅 高志

ゆあさ たかし  
農学部  
農学部門動植物資源生命  
科学領域

教授

キーワード

作物ゲノム、環境ストレス、機能性アミノ酸、ダイズ、ササゲ、水稲、エピジェネティック制御、ペプチドホルモン

特許情報・共同研究・応用分野など

研究概要

ダイズ、ササゲ、水筒、サツマイモを用いた作物分子生物学的研究。主に環境ストレス耐性メカニズムおよび機能性栄養増強に関する応用研究を進めている。

1 Tilling法によるダイズの機能性アミノ酸含量増強の研究

作物ゲノム情報を利用して迅速大量網羅的なSNPスクリーニング技術であるTilling法をにより九州大学穴井教授と共同研究により分岐鎖アミノ酸やGABAの含量増強したダイズの作出を進めている。

2 Tilling法によるダイズの乾燥耐性増強の研究

作物ゲノム情報を利用して迅速大量網羅的なSNPスクリーニング技術であるTilling法をにより九州大学穴井教授と共同研究により乾燥応答リプレッサーに着目して乾燥耐性を増強したダイズの作出を進めている。

3 乾燥耐性マメ科作物ササゲの環境ストレス耐性の分子メカニズムの解明

西アフリカ起源のVigna属ササゲは同じVigna属のアズキ、リョクトウと比較して著しく乾燥耐性、塩ストレス耐性に優れており、その環境ストレス耐性獲得メカニズムに関して新規ペプチドホルモン、エピジェネティック制御、ホルモン輸送体の機能解明とその成果の応用の研究を進めている

ホームページ

技術相談に応じられる関連分野

作物の環境ストレス応答、水分動態解析、遺伝子発現、アミノ酸分析、光合成パラメータ解析

メッセージ